

もじり織り基礎講座

この季節、涼しげなレースの織りに惹かれます。織り始めたら止まらない もじり織りに挑戦！

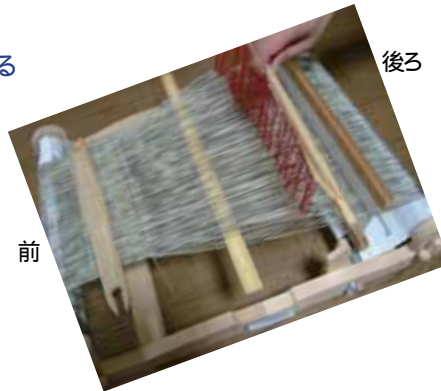
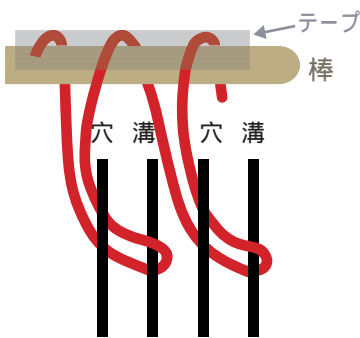
もじり織りには、3種類あります。

- 紗(しゃ)：2本のペアの経糸をねじる。
- 紹(しょう)：紗と平織りがセット。
- 羅(ら)：ペアの2本をねじり、次の段は隣のペアの1本の糸とねじる。

これを基本とし、模様が浮き出るようにデザインされたアンデス・プレインカ時代の織物など素敵ですね。

さて、写真のように、仕掛けを作る
と簡単にもじることが出来ます。

<基本の紗の場合>



滑りのよい強い糸を用意し、「半そっこう」を作ります。

棒にくぐらせながら、図のように経糸に半そっこう糸を通していきます。(ずれないようにテープで留めておきましょう。)

織り方

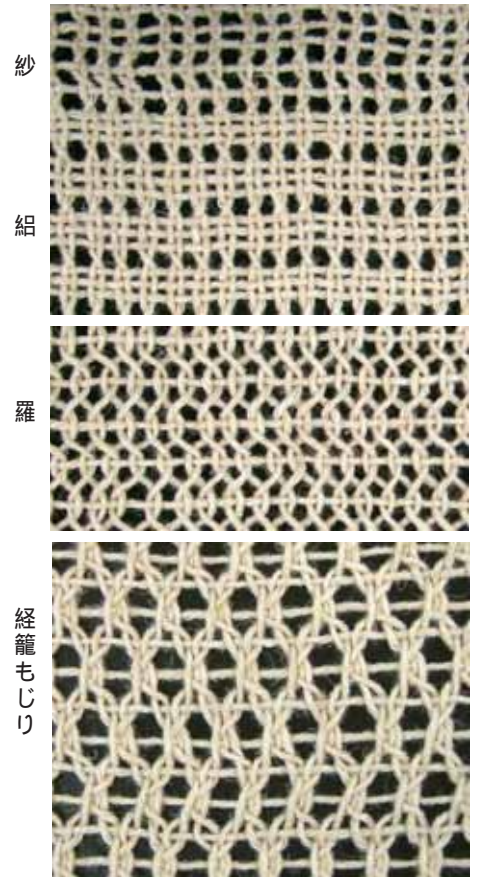
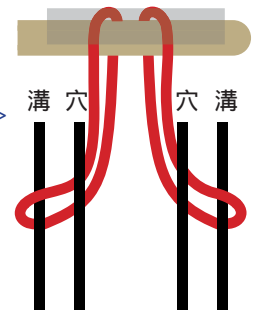
1. 箆そっこうはサイドポストより後ろの方に寄せておきます。
2. 棒を引き上げて開口部に定規を通しておき、棒を下ろす。
3. 定規を立てて開口させ、緯糸を渡します。
4. 箆そっこうをサイドポストに戻し(ダウンポジション)1段織ります。

1.~4.の繰り返し

両端が縮んで、でこぼこしてしまう時、伸子(シンシ)が大活躍。



参考
<観音もじの場合>



もじり織りについて より詳しく知りたい方は、7月18日発売の「染織」をお求めください！



「夢織りびと」30周年展では、もじり織りの力作が並んでいました。



ウール手紡ぎ糸で織るとこんな感じ...

